

定例観察会報告書

2022年10月 8日

3班 中山慎一

実施日：2022年10月8日（土）

テーマ：六甲山の秋の気配とを訪ねる

実施コース：六甲ケーブル山上駅（天覧台）～ヴォーリズ六甲山荘～森の音ミュージアム～
心経岩～雲ヶ岩～高山植物園前～六甲ケーブル山上駅

集合：六甲ケーブル山上駅（天覧台）9時30分

解散：六甲ケーブル山上駅 15時

参加者：ビジター 32名 会員 15名（スタッフ：3班班員 14名）

今回の観察会は前日が一日中の雨で天候が心配な中での開催となりました。

六甲ケーブルが運休中で30分に1本の代替えバスを利用することになってしまいましたが、
ビジター 32名の参加があり4班に分けて観察会をスタートしました。

今回のコースは距離がやや長く、天覧台での眺めを楽しむ班もありましたが縦走路との
合流あたりまではあまり詳しい観察をしていただけませんでした。キツリフネ、アカネ、
ツリガネニンジン、リンドウ、ホドイモなどの季節の花や果実が見られました。

ゴルフ場から森の音ミュージアムでは草本でオオカモメヅル、カナムグラ、アマチャヅル、
キッコウハグマなどの花、果実、閉鎖花、木本ではウメモドキ、ホツツジ、ツルウメモドキ、
サルナシ、ニワトコ、オオカメノキ、ブナ、イヌブナなどが目につきます。

コース中には瓢箪池、新池があり、かつては製氷やスケートリンクとして利用されたそうです。



天覧台での解説



ヴォーリズ六甲山荘前

森の音ミュージアムからアオハダ、ミズナラ、ツリバナ、ウド、ツルニンジン、マツブサ、
アキチョウジ、隣り合ったガマズミ3種やメナモミ・コメナモミの見比べなどをしていただき
昼食場所に到着。

昼食後は心経岩前に集合して心経岩の由来、インドでのお釈迦様の誕生や入滅、心経岩ゆかりの法道仙人、般若心経にまつわる故高田好胤さんのお話しなどをさせていただきました。

その後、急な階段（梯子）を登り、六甲比命大善神社、雲ヶ岩、仰臥岩を巡ります。

神戸市北区にある吉祥院多聞寺の縁起によると

法道仙人が645年に多聞寺を開基し、

心経岩、六甲比命大善神社、雲ヶ岩（紫雲賀岩）、

仰臥岩を多聞寺の奥の院としたそうです。

心経岩などの磐座からはカンツリーハウスがリニューアルされたグリーンニア、高山植物園前を歩いて各班ともほぼ予定通りの時間でケーブル山上駅解散でした。

今回の観察会でも参加者の自然に対する興味はさまざまにシダや鳥類への質問もありましたが、各班では説明に工夫を凝らしスマホを利用して樹木の胸高直径を測ってみるなど参加者には観察会を楽しんでいただけたと思います。

なお、今回の観察会には当会の自然観察入門講座の受講生が複数参加され、前回の定例観察会に参加いただいた方もいらっしゃいました。



心経岩での解説



アオハダ



リンドウ



ツルニンジン



オタカラコウ



キッコウハグマ